



令和2年2月21日

各 位

会社名 トラスコ中山株式会社  
代表者名 代表取締役社長 中山 哲也  
(コード 9830 東証一部)  
問合せ先 取締役 経営管理本部長 中井 一雄  
(TEL. 03-3433-9830)

### (訂正)「令和元年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

令和2年2月10日13時00分に発表した「令和元年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」について訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、XBRL数値データについては、訂正はありません。

#### 記

訂正箇所 (下線部は訂正箇所です)

「令和元年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」

4 ページ 1. 経営成績等の概況

(2) 当期の経営成績の概況 ②セグメント別売上高の状況

#### 【訂正前】

4) 海外ルート (連結子会社業績、諸外国向け販売)

海外ルートにおいては、連結子会社である TRUSCO NAKAYAMA CORPORATION(THAILAND)LIMITED 及び PT. TRUSCONAKAYAMA INDONESIA の業績と海外部の諸外国向け販売を含めています。(中略) また、平成31年3月に PT. TRUSCO NAKAYAMA INDONESIA の新社屋 (延床面積 3,155 坪) の建設が完了したことに伴い、減価償却費や移転に伴う費用が増加しました。

その結果、売上高は 14 億 37 百万円、経常損失は 3 億 2 百万円となりました。

#### 【訂正後】

4) 海外ルート (連結子会社業績、諸外国向け販売)

海外ルートにおいては、連結子会社である TRUSCO NAKAYAMA CORPORATION(THAILAND)LIMITED 及び PT. TRUSCONAKAYAMA INDONESIA の業績と海外部の諸外国向け販売を含めています。(中略) また、平成31年3月に PT. TRUSCO NAKAYAMA INDONESIA の新社屋 (延床面積 3,155 坪) の建設が完了したことに伴い、減価償却費や移転に伴う費用が増加しました。

その結果、売上高は 14 億 37 百万円、経常損失は 2 億 34 百万円となりました。

19 ページ 4. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)

【訂正前】

③ 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
当連結会計年度 (自 平成 31 年 1 月 1 日 至 令和元年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ファクトリー ルート	e ビジネス ルート	ホームセンター ルート	海外 ルート	計		
売上高							
外部顧客への売上高	170,041	34,492	14,703	1,437	220,674	—	220,674
セグメント利益又は 損失 (△) (注) 1	10,932	3,155	64	<u>△302</u>	<u>13,849</u>	<u>348</u>	14,197
セグメント資産	114,636	5,549	8,032	<u>3,804</u>	<u>132,023</u>	<u>64,071</u>	196,094
その他の項目							
減価償却費 (注) 4	4,271	359	158	86	4,876	25	4,902
受取利息	—	—	—	3	3	1	4
支払利息	—	—	—	<u>68</u>	<u>68</u>	—	68
有形・無形固定資産 の増加額	5,272	8	16	242	5,539	14,236	19,776

(注) 1 「セグメント利益又は損失 (△)」は、経常利益又は損失を表示しています。

2 調整額は、次のとおりです。

- (1) 「セグメント利益又は損失 (△)」の調整額 3億48百万円は、各報告セグメントに帰属しない利益が含まれています。
- (2) 「セグメント資産」の調整額 640億71百万円は、各報告セグメントに配分していない現金及び預金 178億35百万円、土地・建物 173億67百万円、令和元年12月31日現在事業の用に供されていないプラネット南関東の建替え工事代金等を含む建設仮勘定 154億50百万円などが含まれていません。

【訂正後】

③ 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
当連結会計年度（自 平成 31 年 1 月 1 日 至 令和元年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ファクトリー ルート	e ビジネス ルート	ホームセンター ルート	海外 ルート	計		
売上高							
外部顧客への売上高	170,041	34,492	14,703	1,437	220,674	—	220,674
セグメント利益又は 損失 (△) (注) 1	10,932	3,155	64	<u>△234</u>	<u>13,917</u>	<u>280</u>	14,197
セグメント資産	114,636	5,549	8,032	<u>4,291</u>	<u>132,510</u>	<u>63,584</u>	196,094
その他の項目							
減価償却費 (注) 4	4,271	359	158	86	4,876	25	4,902
受取利息	—	—	—	3	3	1	4
支払利息	—	—	—	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>68</u>	68
有形・無形固定資産 の増加額	5,272	8	16	242	5,539	14,236	19,776

(注) 1 「セグメント利益又は損失 (△)」は、経常利益又は損失を表示しています。

2 調整額は、次のとおりです。

- (1) 「セグメント利益又は損失 (△)」の調整額 2億80百万円 は、各報告セグメントに帰属しない利益が含まれています。
- (2) 「セグメント資産」の調整額 635億84百万円 は、各報告セグメントに配分していない現金及び預金 178億35百万円、土地・建物 173億67百万円、令和元年 12月31日現在事業の用に供されていないプラネット南関東の建替え工事代金等を含む建設仮勘定 154億50百万円などが含まれていません。

以上